

広島県代表選手選考について

代表選手選考は、広島県水泳連盟選手選考委員会で行う。

(選手選考の原案は、競技力向上委員会の各専門委員長がランクをつけて提案する。)

競泳

◇第70回中国五県対抗

1 選考対象

中国春季水泳競技大会出場選手とする。ただし、(公財)日本水泳連盟主催の大会出場のため参加できない選手の場合は、その出場を希望する種目にエントリーをしていることを条件として、過去1年間の公認記録を参考にして、選考の対象とする。

2 選考方法

- (1) 中国春季水泳競技大会の予選・決勝を通して、記録上位の選手より選考する。
- (2) 同記録であれば決勝記録の高い選手を上位とする。
- (3) 決勝が同記録であれば、予選記録の高い選手を上位とする。
- (4) 記録上位の選手の調査票のエントリー希望順に出場枠を埋める。
- (5) ジュニア区分は3名をエントリーする。
- (6) 無差別区分は2名をエントリーとする。ただし昨年度10位以内の記録であれば3名をエントリーする。
- (7) 出場枠に空きのある場合、監督の判断により1種目のみ出場の選手をエントリーする。

◇第73回国民体育大会

- 1 選考競技会を国民体育大会水泳競技県予選会とする。ただし、国民体育大会におけるトップアスリート参加資格特別措置対象者については(公財)日本水泳連盟の規定により選考対象とする。また(公財)日本水泳連盟の代表選手として、国際大会に出場、または、その強化合宿へ参加している選手および学業のため参加できない選手が国体に出場を希望する場合は、広島県予選会に必ずその出場を希望する種目にエントリーをしていることを条件として、選考の対象とする。

- 2 リレー種目において、800mリレーは200m自由形、400mリレーは100m自由形、200mリレーは50m自由形、400mメドレーリレーは100m背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ・自由形の当該種目に出場した選手を選考の対象とする。

尚、全てのエントリーは、指定競技会の成績を優先する。

指定競技会：日本選手権 ジャパンオープン(長水路) 広島県選手権

◇ねんりんピック

広島県および広島市の予選会に出場した選手より選考する。

◇日本スポーツマスターズ

広島県予選会に出場した選手より選考する。

水球

◇中国五県対抗

前年度の競技会に参加した選手より選考する。

◇国民体育大会

国体広島県予選会に参加した選手より選考する。

飛込

◇中国五県対抗

前年度の競技会に参加した選手の記録を参考に選考する。

◇国民体育大会

国民体育大会予選会に出場した選手より選考する。

アーティスティックスイミング

◇中国五県対抗

前年度のJ O・ミニ国体・国体に参加した選手の記録を参考に選考する。

◇国民体育大会

国体広島県予選会に出場した選手より選考する。